

目次

はしがき

第I部 国人衆たちの争乱から盟主・毛利氏の台頭へ

第一章 応仁・文明の乱の波及と守護・国人……………3

1 中世前・中期における安芸・備後の地域構造 3

承久の乱までの安芸・備後国 承久の乱後から鎌倉幕府滅亡までの安芸・備後国 南

北朝期から応仁・文明の乱に至るまでの安芸・備後国守護職 応永の安芸国人一揆

2 応仁・文明の乱の勃発と安芸・備後国守護山名氏の内紛 12

宗全・勝元の関係と山名八郎の備後下向 山名是豊は備後国守護だったのか 応仁・

文明の乱の勃発と是豊の離反 宮上野守の謎

3 応仁・文明の乱の展開と安芸・備後国人 17

東軍に荷担した備後国人 杉原氏一族 安芸国における大内・山名方と細川方との対

立 応仁・文明の乱勃発当初の安芸国 山名是豊の下向

4 混乱する安芸・備後 24

毛利豊元の西軍荷担 毛利氏一族の動向 武田元綱の西軍荷担 西軍の優位と毛利氏・宍戸氏・高橋氏の動向

5 応仁・文明の乱の終結と安芸・備後 30
大内道頼の乱と安芸国 高山城攻撃 高山城合戦の終結

第二章 大内氏・尼子氏の安芸・備後への進出……………38

1 山名氏の内紛・明応の政変と安芸・備後 38

山名氏内紛の勃発 山名氏内紛の影響 山名氏内紛の終結と備後国人の動向 大内氏と安芸国人 細川政元の巻き返しと宍戸氏の動向 明応の政変後の備後・安芸国

2 大内義興の上洛と安芸国人一揆契約 48

足利義尹の下向 義尹下向の影響 義尹の上洛 安芸国人一揆 小早川氏・毛利氏における変化 義尹上洛前後期の備後国人

3 安芸・備後における反大内勢力の蜂起 56

武田元繁の蜂起 尼子氏と安芸・備後北部の国人 尼子経久指嗾説の評価 有田中井手合戦 高橋興光離反の決着

4 尼子氏の進出と元就の毛利家継承 64

山内氏の台頭 備後国における大内方と反大内方 大内氏の安芸国進攻 安芸国人の向背 尼子方国人の帰服 細沢山合戦 尼子勢の撤退

第三章 戦国大名毛利氏の成立……………74

1 高橋氏の滅亡と郡山合戦 74

高橋氏滅亡の謎 高橋氏滅亡の謎に迫る 高橋氏滅亡の影響 山内氏の尼子氏への

4	毛利氏領国の変革と関ヶ原合戦	138			
3	毛利氏と秀吉	130			
	毛利対織田戦争の勃発	上原氏の離反	備中高松城の戦い	杉原氏討伐	国人統
	制の進展	豊臣政権への服属			
2	毛利氏の最盛期	123			
	御四人体制と元就の死	備中兵乱	足利義昭の頼下向	毛利氏の栄華	毛利氏栄華の陰り
1	尼子氏・大友氏との抗争	116			
	出雲富田城の攻略	杉原盛重と伯耆戦線	大友氏との抗争	尼子氏再興活動の勃発	
	尼子氏再興活動の鎮圧				
4	大内氏の滅亡	104			
	防芸引分	広島湾頭・山里周辺における合戦	厳島合戦	厳島合戦前後の備後国防長進攻	
3	毛利氏の台頭	95			
	元春の吉川家への入嗣	隆景の小早川家への入嗣	大内義隆排斥の企て	安芸国人	
	はなせクーデタに賛同したのか	宮上野介家の滅亡と高杉合戦			
2	大内義隆の安芸・備後国制圧	87			
	武田氏・厳島神主家の滅亡	大内義隆の出雲遠征	大内勢の撤退とその影響	山名	
	理興の備後国下向	神辺合戦	宮氏の動向		
1	屈服	平賀氏の内紛	郡山合戦前後	郡山合戦	元就と宍戸氏
第四章	毛利氏領国の拡大と織豊期の安芸・備後	116			

軍事力編成の変革 有力な国人の給地替え 関ヶ原合戦 毛利氏滅封 福島正則
の入部と大坂の陣

第II部 守護権力・毛利氏・国人領主の興亡とともに変容した社会

第五章 守護・毛利氏とともに変容した宗教・文化……………149

1 安芸一宮厳島神社 149
戦国前期の厳島神社 大内氏支配下の厳島神社 毛利氏支配下の厳島神社 厳島神
社の神事と撰末社

2 備後一宮吉備津神社とその他の寺社 155
備後一宮吉備津神社 吉備津神社と宮氏・毛利氏 その他の寺社と守護、毛利氏

3 安芸・備後における建築物・文芸 159
厳島神社・極楽寺の戦国期建築物 厳島神社と能楽 毛利氏をめぐる文芸

第六章 複層的な地域経済と人々の暮らし……………164

1 東西・南北流通経済とともに栄えた安芸・備後 164
守護・毛利氏・国人層の流通支配 山陽と山陰を結ぶ交通路 港湾都市尾道と守護権
力 戦国後期の尾道 海賊と港 鞆の直轄化

2 安芸・備後一宮門前町などで暮らした人々の生活 172

参考文献 225
 あとがき 235
 関係年表 239
 事項索引
 人名索引

第七章 安芸・備後の主要城郭の構造……………194

1 安芸の主要城郭 194

郡山城 広島城 日山城 五龍城 高松城 金山城 米山城・生城山城

頭崎城 高山城・新高山城 俵崎城

2 備後の主要城郭 215

比叡尾山城・比熊山城 甲山城 神辺城 相方城

3 安芸・備後において活動したさまざまな民と貨幣 181

貨幣からみた経済政策 守護・国人・毛利氏と職人 広島湾周辺の海・川の民

4 毛利氏とともに変わりゆく村 185

戦国初期の荘園 戦国期における郷村の変容 惣国検地の実施 惣国検地期の村
 兼重蔵田検地と村

守護・毛利氏の商業統制 毛利期以前の厳島と町衆 毛利氏の厳島町支配 備後吉備津神社門前町 廿日市の町